

尾州産地の取り組みについて

一宮市活力創造部産業振興課
((公財)尾州ファッションデザインセンター(FDC)勤務)
課長補佐 永山 泰規

尾州産地とは・・・



○愛知県尾張西部から岐阜県西濃地域

○木曽川の恵みにより毛織物産地として発展し、現在では、日本最大の毛織物産地となっている

○紡績・撚糸・製織・製編・染色整理と分業体制により生産する総合テキスタイル産地



尾州ファッションデザインセンターとは

○尾張地方の繊維産業の活性化のため設立された
地場産業振興センター。

○1982年8月23日設立、1984年2月13日開館

○2024年4月1日、尾州産地のブランド化を進めるため、
尾州ファッションデザインセンターへ名称変更



FDC事業の全体概要



PRODUCT事業（「売れる」ものづくり）

製品開発、商品開発、技術開発・研究に取り組み、新規性・独創性・環境性に優れたモノづくりを支援する。

○ジャパン・ヤーン・フェア（JY）& THE BISHU
～糸と尾州の総合展～

○福祉衣料に関わる開発支援

○ファッション・テクノ工房



PROMOTION事業（ビジネスチャンスの創出）

ビジネスチャンスを創出するため、さまざまなプロモーション活動に取り組む。尾州産地の企業、製品、サービスをSNSなどを活用し情報発信を行う。

○東京展の開催（Bishu Material Exhibition）

○尾州トータルイメージアップ活動

○海外販路開拓支援事業



PERSON事業（人材育成）

企業、業界の活力は「人材」に帰結する。

FDCが力を注ぐ人材育成事業では、繊維企業の人材だけでなく、将来の繊維企業・尾州産地を担う人材を育成する。

○尾州インパナ塾

○尾州の匠ものづくりリレー

○各種セミナー

○翔工房



海外販路開拓支援事業

○ミラノ・ウニカへの出展支援

産地企業を取りまとめて、「BISHU WOOL COLLECTION」として国際素材見本市ミラノウニカに出展。

欧州有名アパレルと尾州産地との関係を強化

開催時期：2024年7月9日～11日

2025年2月4日～6日（予定）

開催場所：イタリア・ミラノ

出展企業：2企業・1団体



海外販路開拓支援事業

○中国バイヤー招聘事業への支援

尾州産地バイヤー招聘実行委員会が行う中国バイヤー招聘事業を支援し、中国有名アパレルとの関係強化を促進

中国向けテキスタイル輸出商談会

日時：2024年8月5日・6日

会場：FDC

参加企業：中国バイヤー6社
尾州産地企業20社



2024.10

中野一宮市長が渡仏し、
LVMHメティエダール社のCEOであるマッテオ氏
に尾州の伝統技術を紹介しました。



Textile factory



Recycling wool for a century



When cutting a roll of fabric for Japanese clothing , care is taken to ensure that no excess fabric is left behind.

This is a reflection of the Japanese mentality , which has always been about not wasting resources. Among them , wool was a particularly valuable natural fiber for the Japanese people , who struggled with sheep farming.

BISHU has had a long-standing culture of wool recycling . Clothes that are no longer used are collected, remade into fibers , and given new life.

By taking the time and effort , wool can be revived again and again , giving us a richer life.

Hardness of major rivers in the world

Thames 220

Rhine 170

Danube

160

Nile 100

Mississippi

River 65

Beijing 400

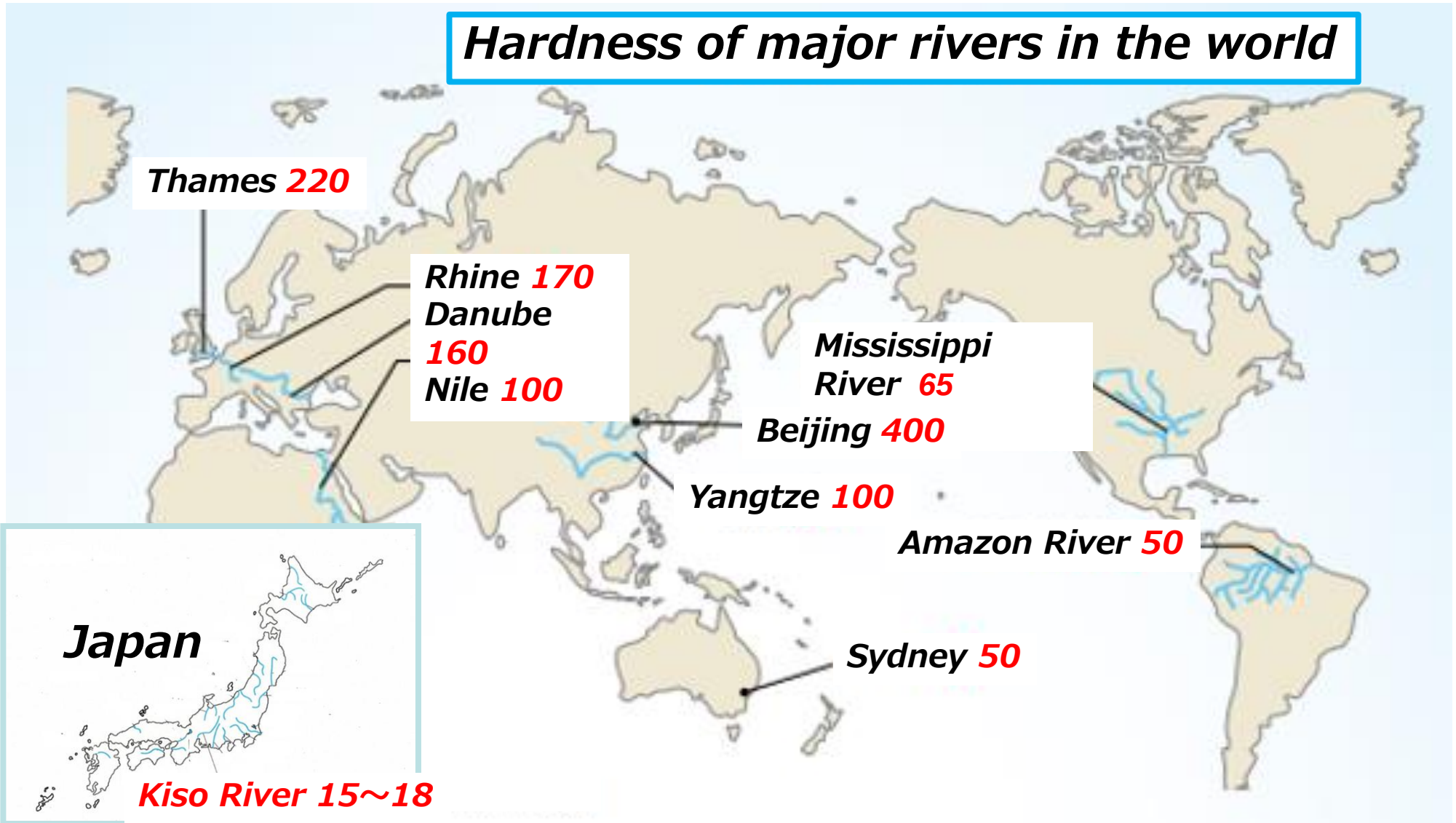
Yangtze 100

Amazon River 50

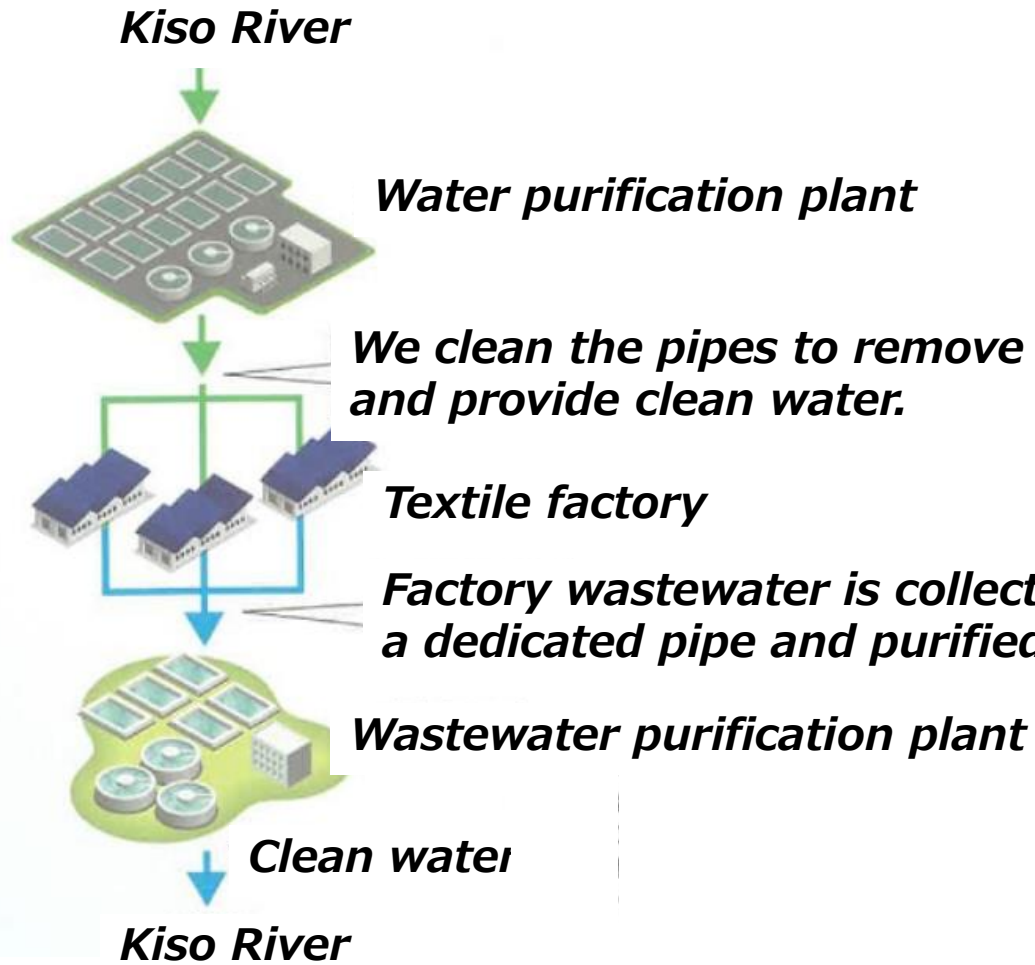
Sydney 50

Japan

Kiso River 15~18



Collective water circulation system in BISHU



The industrial water system was constructed in 1985 , and infrastructure was put in place to supply clean water to each business entities and factories through underground pipes, while factory wastewater was collected in dedicated pipes , purified at a purification center , and released into the river.



Manufacturing Technology Relay



翔工房

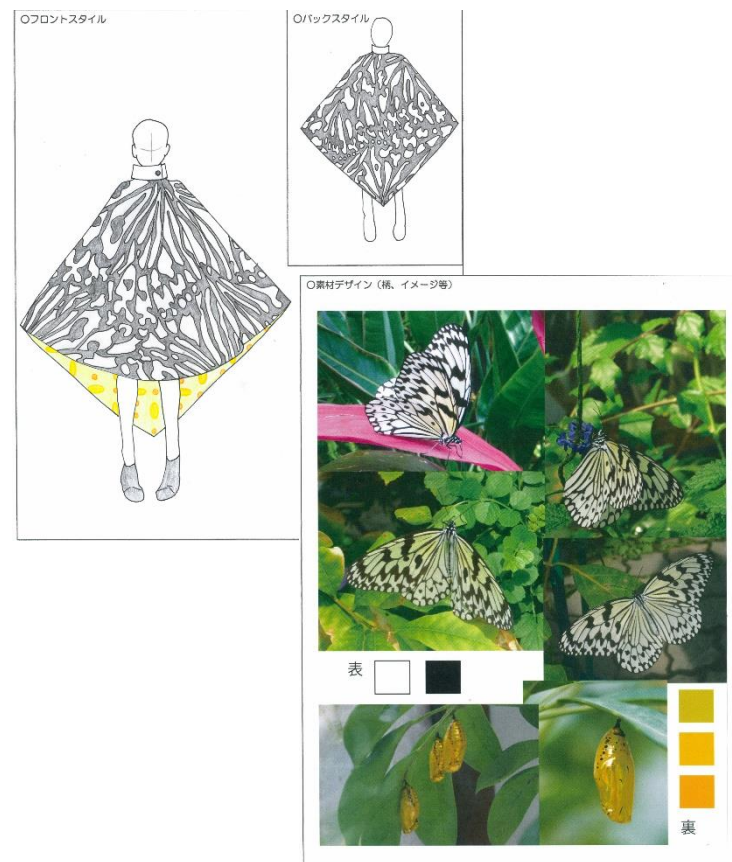
○ファッション産業の次代を担う学生のアイデアと「匠ネットワーク」の熟練技術者とのコラボレーション。
洋服づくりにおけるイメージを具現化する企画力・表現力を養う。

○工場など現場の生地づくりを体験することで、素材の重要性や産地の魅力を学び、尾州産地に繋がりを持つ人材を育成する。

- ・期間 2024年5月から2025年2月まで
- ・定員 学生15名

参加者募集・匠ネットワーク講師による書類選考

学生は、製作するガーメントのイメージマップ(衣装のデザイン画、素材イメージ)、製作イメージ・志望動機を提出
匠講師はイメージマップをもとに参加者を選考。



生地の製作開始

参加が決定した学生は第1回合同ミーティングで匠講師と顔合わせを行う。学生と匠講師で打ち合わせを行い、生地
の製作が開始する。



工場の見学～生地の完成

創造的なアイデアであっても、企画側と生産側のイメージの相違により、アイデアと開発素材に乖離が生じる場合がある。

匠講師と打ち合わせを重ね、テキスタイルの完成イメージのすり合わせを学ぶとともに、製作過程で工場を見学し、テキスタイルの製造工程を学ぶ。



ファッションショー「翔 the SHOW」

学生と匠講師のコラボにより生み出された生地を使用して、学生がイメージした衣装を製作。
完成した衣装を着用してファッションショーを行う。



ジャパン・ヤーン・フェア & THE BISHU～糸と尾州の総合展～

ジャパン・ヤーン・フェア & THE BISHU～糸と尾州の総合展～
において、学生が作成した衣装を展示。併せて事前に撮影した
ファッションショー「翔 the SHOW」の動画を放映する。

